

多様に広がる 学びのしかけ

9

Iの中原淳さんによるガイダンスで、訪問看護師が専門職として継続して学び続けるべき理由はわかった。

毎日の実践から学ぶだけでなく、もう一歩踏み出したいあなたが所属施設を飛び出して、刺激を受けられる機会は、全国各地にひらけています。

IIでは、定期的に開催され、中規模以上で継続されている、在宅ケアや訪問看護の学びに結びつく9つの場を紹介します。

IIIの佐々木淳さんと山崎亮さんとのトークでは、それぞれ主催される「在宅医療カレッジ」、

「介護・福祉デザインスクール」という楽しさを基盤としたしかけの背景について語られています。

各種教育機関や関連学会・団体が提供するものだけが「学びの場」ではありません。

まずは面白そうなところから覗いてみませんか。





- 1 **フェス**——ビール片手にケアを語ろう
Care Do 北海道 ● Care Do 北海道実行委員会
- 2 **テスト**——全国の皆で試験勉強
全国在宅医療テスト ● 木原信吾
- 3 **ワークショップ**——「わたし」を変える
KAIGO MY PROJECT ● 秋本可愛
- 4 **メディアミックス**——参加する学校
チーム医療フォーラム ● 秋山和宏
- 5 **プロジェクト**——地域の医療人を育てる
コミュニティナース ● 矢田明子
- 6 **研究会**——変革を導くリーダーに
ヘルスケアリーダーシップ研究会 ● 武藤真祐
- 7 **講座**——仲間とともに学ぼう
ジェネラリスト・スクール
コミュニティ・ヘルスケア・リーダーシップ学科 ● 坂本文武
- 8 **勉強会**——地域の集い場として根づく
浅草かんわネットワーク研究会 ● 宮原富士子
- 9 **講演会**——集い結びつく核として
ケア・アライアンス・YOKOHAMA ● 足立大樹



※写真は「Care do 北海道
2015～2018」風景